惑星ミマナ ③

MIMANA

MA SU MU RA HI RO SHI
ますむら・ひろし

POPLAR コミックス Azone

③

ますむら・ひろし
MA SU MU RA HI RO SHI

ポプラ社

9784591073919
1920979009004
ISBN4-591-07391-2 C0979 ¥900E
定価：本体900円 税別
ポプラ社

惑星ミマナ③

ますむら・ひろし

MA SU MU RA HI RO SHI

ポプラ社

惑星ミマナ
3
ますむら・ひろし

CARTA カルタ

超頭脳(ちょうずのう)

駿府
空に向かって
ズンズン伸びて
いく建物
ウィイィィ
ドドッドドドッ
ゴゴゴ
ファーーッ

この町の民は
ホントに
働き者だなあ
まったく
毎日　気合いが
入ります

さすが家康殿が
作り上げた都市
ですよ
…それにひきかえ

私が殿と
呼んでいた
お方は…
ぐうー

おい
ミナマ
上を
見ろっ
えっ
日々
前進せよ
なまける者に
未来は無い
ゲッ
降りて
くるぞ
ゴゴッ
あっ

これはこれは
ミナマ殿

おひさしぶり
です
家康殿

んっ
イエヤス?

何だ お前
どこの野良猫だ
おっ
そなた
幸村殿!!
あら
どーも

何ともみすぼらしい姿じゃのう
なんの!!自由そのものなのじゃーっ

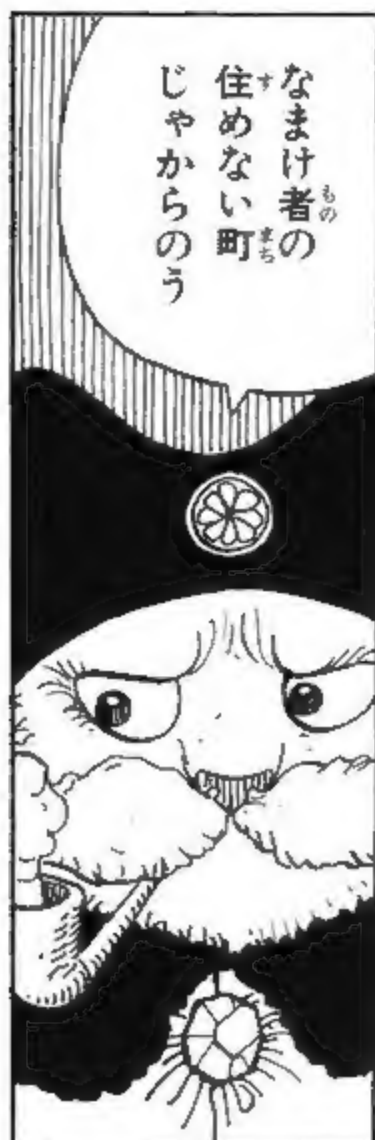
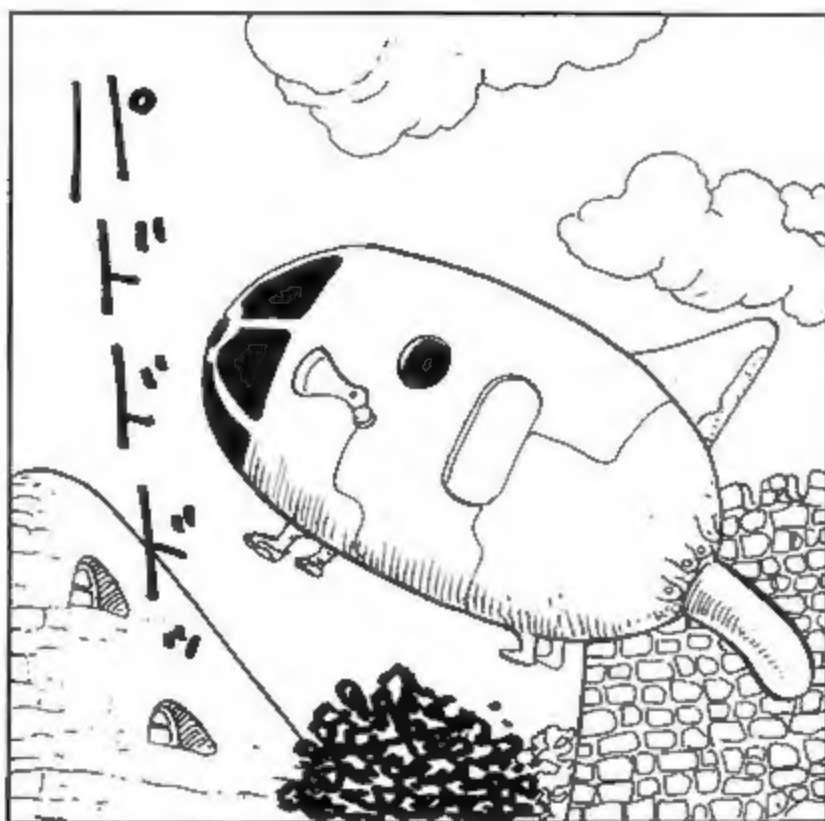
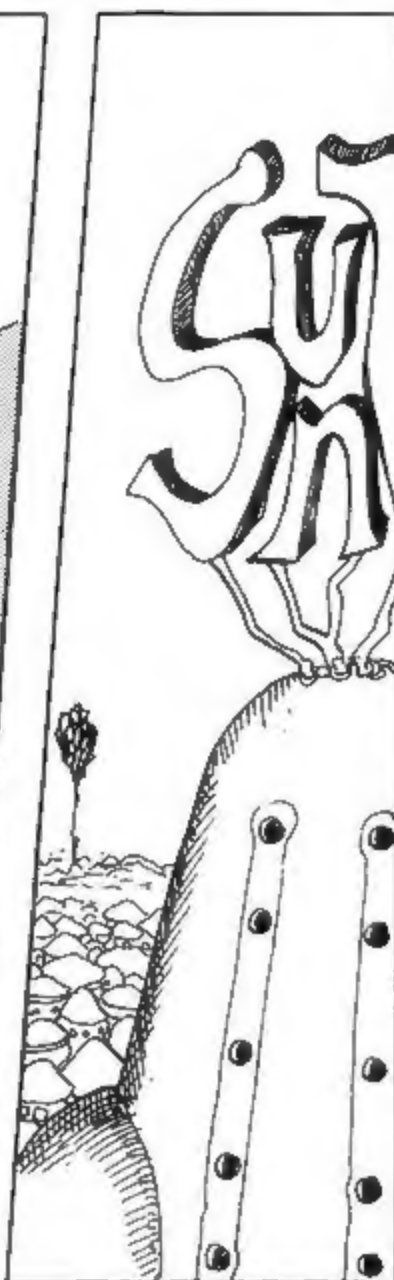
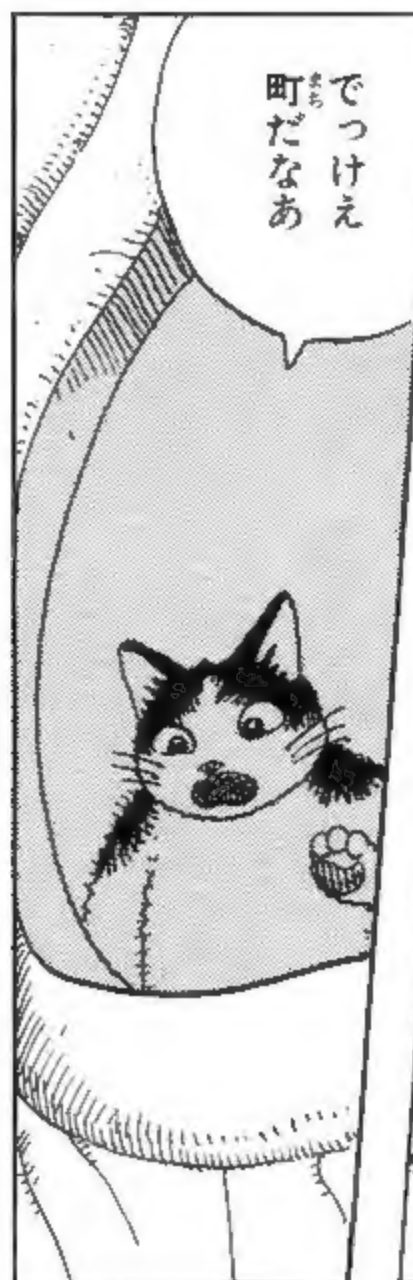
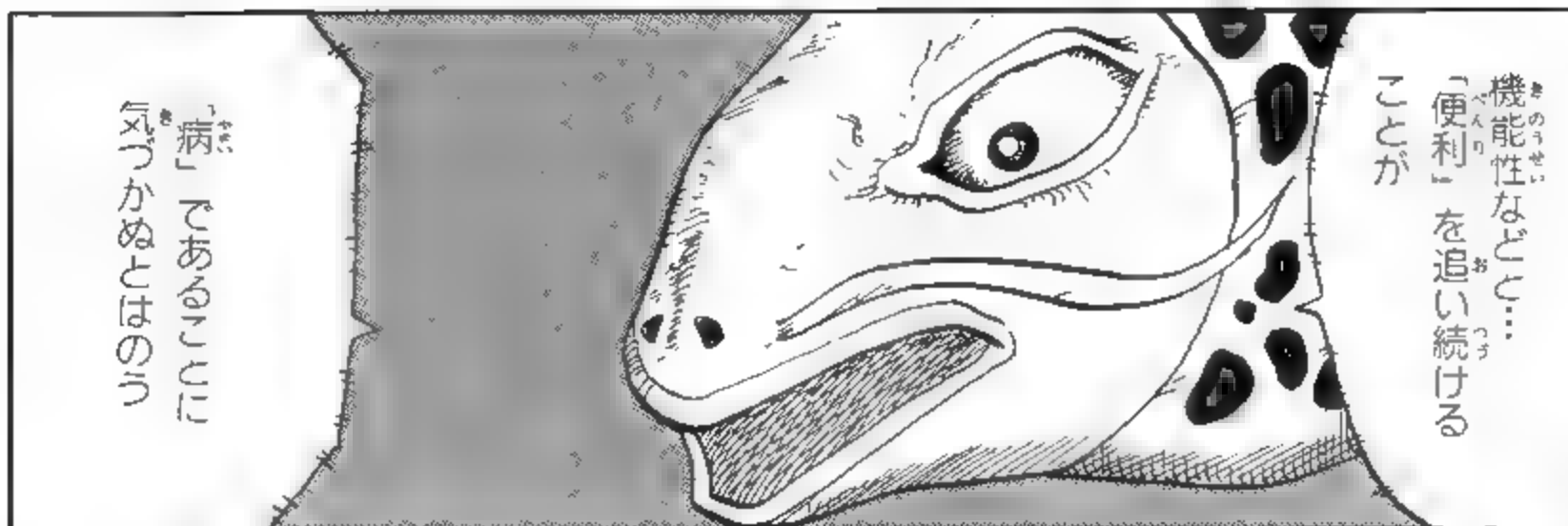
それにしても駿府の町すごい勢いで発展してますね

なまけ者の住めない町じゃからのう

そうだ諸君を
我が城に招待しよう

でっけえ町だなあ

パドドドド

これだけの
連中から
税金吸い上げて
ポンポン
ふくらまして
笑いがとまりま
せんなーっ
相変わらず
失礼な奴じゃ
んっ
あわれよ
のう
テンシン
だっ
うっ
こやつガラスを
すりぬけて!!

金をガッガッ貯めこむだけの貧しい魂め
ほう…お前がうわさに聞くテンシンとかいう無礼な魚か
家康と名のる猫ならば日本の江戸の美をどうして継承せんのだ
上下をぬぎ着物をぬいで
この西洋カブレがっ
機能性こそ真実じゃよ
さすが家康
賢者の言葉だなあ
昨日がどーしただと?

集めた金を貯えるだけの何の想像力も無い者が殿様では

貧相な都市がふくらむだけよのう

こやつをとらえた者に褒美をとらすぞ

ホホホッ

おまかせあれっ
ビッ
サッ
すばしっこい奴だなあ

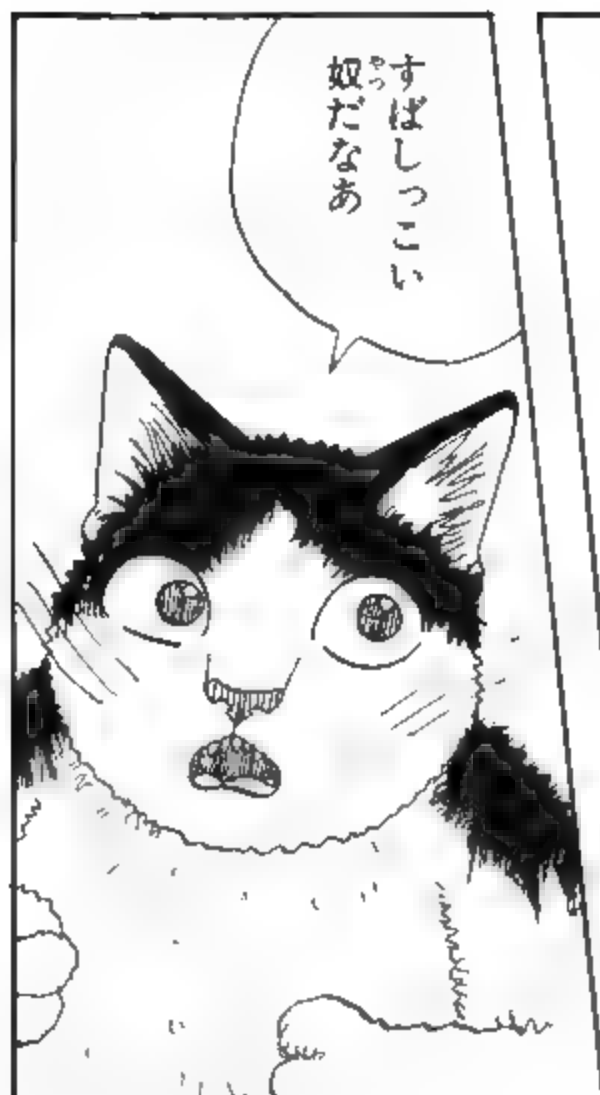
お呼びですか
家康様

「超頭脳」計画は
完成しているのだな

はい
いつでも
殿をお待ちして
おります
キザな野郎
だな

超頭脳?

眠っている脳を
起こすのじゃよ
えっ

我々の脳は
一部しか機能して
いない
その眠っている部分を
活動させる装置が
これなのです

でも
そんなに脳を活動
させたら
意識がもたなく
なるのでは…？

もちろん
一度にではありません
少しずつですよ

少しずつ少しずつ
ワシは天才の域に入るのじゃ

フーム
ただでさえ
利口な家康が
天才なんぞになったら
…どうなっちまうのだろう

それでは始めます
オン
カチ
邪道なマネを
んっ
うっ
するんじゃない
ガッ
あっ

ぐあ
バチ
バチ
バチ
幸村くん

早く切ってスイッチ!!

あれっ
スイッチが切れない
パワーがどんどん上がっていく

ギャ〜ッ

ビビッ
!

ビビガガッ

幸村くん
しっかり

んっ

おっ
気がついたぞ
ううっ
ねっ幸村くん
私が誰だか
わかる?

夕べの柿食って
今朝
死んだ

えっ？

翌日
病院

激しいショックによる記憶喪失は徐々に回復していますが

眠っていた脳が目覚めたらしいのです
え？

ここからご覧下さい

！
何ですかアレは？

我々の潜在能力なのでしょうが
しかし眠っている脳を起こすにしても

相手をよーく
選びませんとな…

悲しみをぶっ飛ばせ（前編）

幸村君
私が誰か
判る？
のははは
何言ってんの
あんたは
ミマナ君
だろっ
オレは
すこぶる
快適だぜ
そりゃあ
よかったけど…
でも　コレは
どうしたの？
どうやって
浮かんでるの？
どうにも
こうにも

ジーッと見(み)ててね
なんとなく「浮(う)いちゃえ」と思(おも)ったとたん

あっ
フワッ
ねっ

ああ
不思議(ふしぎ)なかんじ
体(からだ)がホンワリと何(なに)かに包(つつ)まれているような…

困(こま)るなあ幸村先生(ゆきむらせんせい)
勝手(かって)に超能力(ちょうのうりょく)使(つか)ってもらっちゃあ

おろっ

「真田幸村猫と
ハニワ型ギンドリは
次のように契約する」
「見世物ショー
〝何でも浮かぶ〟の
売り上げを2等分
する」

何やってんの
アンタ

ほほほ

物を浮かべる
だけで

銭がかせげて
魚をタップリ
食えるんだぜ

ぐへっへっへっ

ミマナ!!
お前にも
魚の内臓
かじらせて
やるぜ
アリガト
ねーっ
脳が活発化
したら
何だか性格も
おかしくなったような

翌日
バロロ
ガヤ
ガヤ

やあミマナさん
あっ
甚八君も

ええ
かつては
私の殿だった方
ですから…

しかし
よりによって
ギンドリの
口車に乗るとは
脳が活発化
するって
恐ろしいことなのかも
知れないなあ
ガヤ
ガヤ

天才になれるという
脳の奥深さが
今 出現するぞっ
引力を消す男
引力を消す男だよォ

ご通行中の
諸君
だらけきった
猫の脳ミソでも
みんな使えば

おい コラ
ギンドリ
いつまで
待たせるんだ
あっ
家康さまだ
おがませて
もらおうぞ
これは
これは

あっ 家康さん
おお ミマナ殿
ガヤ
ガヤ
早く始めろっ

幸村先生出番ですよ
オーーッ
あーあ
パチ
中止しましょう
パチ
パチ
パチ
パチ

長らくお待たせしました
それではいよいよ引力を消す男の登場です

えっ?
何言ってんだ?

売り上げの半分もお前に取られるんじゃ
ヤル気ないよ

コノヤロウ契約書を交わしただろう
もうビリビリしちゃったもん

あっ

ギンドリ
何やってんだあ
早く
しろう
うぬぬ
8分がオレ
2分がお前
これ以外
聞く耳
アリマせん
ようし判った
4分がオレで
6分がお前だ
ぐぬぬ
よーし
判ったよ
みなさん
お待ちかねーっ
おーっ
幸村
本当に
浮くのかーっ

浮きます
浮きます
それでは
まずは　このリンゴ
フワッ
ゲッ
おおっ
!
スゲエッ
手品だぜ
こんなの
きっと
しかけがあるぞ
ムッ
にふふふ

手品じゃな～い

うわー

判ったかーっ

ゴッ

判りましたあ

ボゴ

すばらしいのう
ギギ博士

なんだかケダモノじみたような…
どーだ小僧まいったか〜っ

ああ気持ちいい
何かに包まれているようだ…

幸村殿
ワシもその子のように浮かべてくれ

オレも浮かべてーっ
オレもお願いーっ
ワー
ワー

あーっお客様に申し上げます
浮かび賃は別料金です
銀貨2枚であります
ホレ
オレもだっ

うがががが

オーッ

何という心地良さだ

フフッ　みんな幸せな顔してる

何だこの感覚は
何かに包みこまれていくような

へへへっどいつもこいつもフヌケた顔をしてやがるぜ

うう

どうした
幸村
ダミだ　もう
頭の中に
虫が飛んでる
かんじ～っ
プル
プル
プル
早く
みんなを
降ろすんだ

ああ
……
実にいい気分
ド

ふえ
ヨロ

だいじょうぶか
幸村先生
ああ

いつまでも
浮かんでいたかったのう

んっ

ミマナ
てめえっ 何で泣いてんだよ

私にも判らないけど
何だか急に涙が・・・

ふざけんじゃねーぞ
オレたちが真剣にやっているのを見て泣くとはどーいう事だ

物を浮かべて
金をとる事が
哀れだとでも
言いたいのか

ううっ
あ

家康殿
いかが
なされた?

判らん
ただ
むしょうに…

うわーっ
ああっ

何だ?
いったい
どうしたんだ?

胸が……

胸の中がまっ青なんだ

悲しみをぶっ飛ばせ（後編）

うおおお
あああ

胸の中がまっ青だとっ

くっそう
いったい何が起こったんだ!!

ああっ その声がいちだんと悲しい

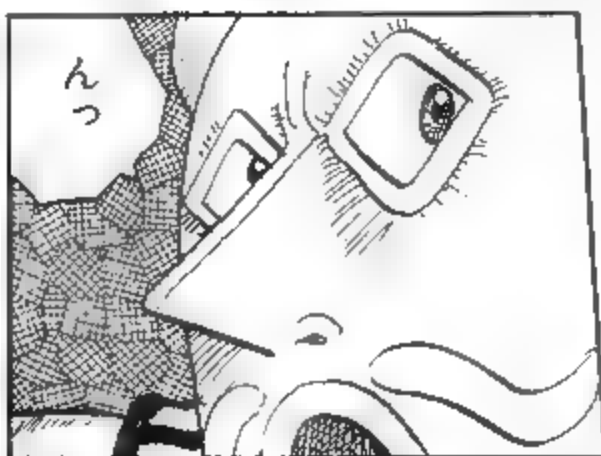
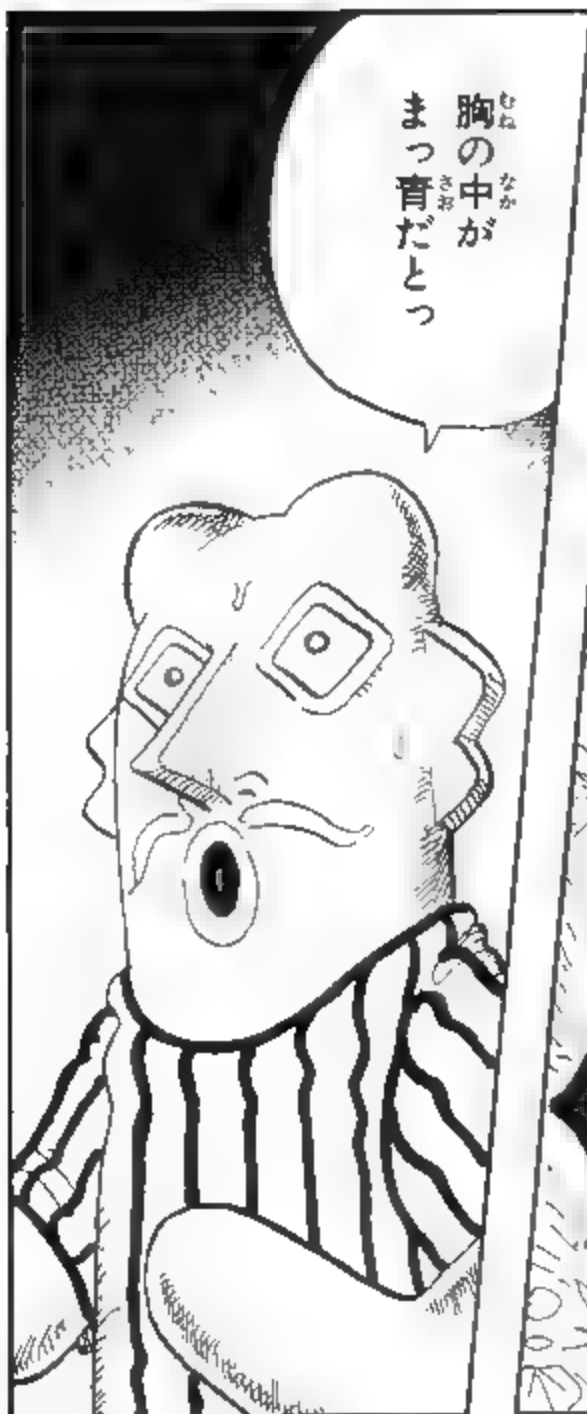
ミマナさんは今浮かびませんでしたよね

ええ
でも昨日一度浮かんだよ

それじゃ!!

甚八
なーにが「それじゃ」なんだ?

そうか浮かんだ者たちが泣いているんだ
ゲッ

何だとォ
こんなんじゃ商売にならねえぞ

幸村お前のせいだぞ 何とかして涙を止めろ

見当もつきませ～ん

でも 変ですねえ

体が浮かんだくらいでど～して泣くんだあ

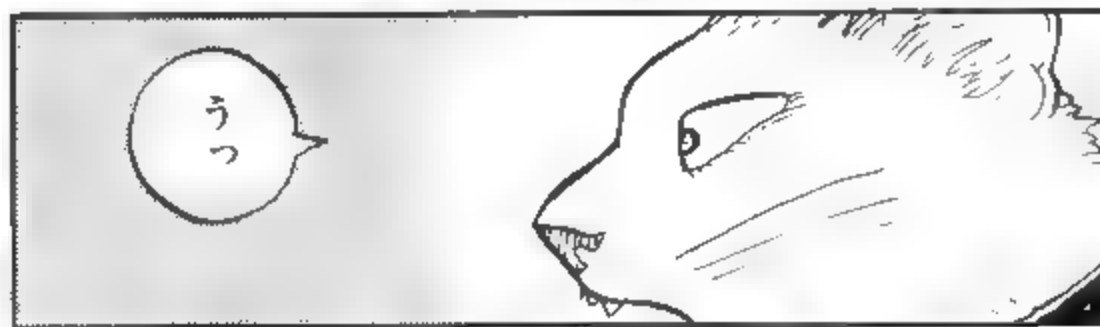
脳の神経が何らかの刺激を受けたのではないでしょうか
悲しみを感じる神経が…

どうしたの甚八君

うっ

これ…移ります

ええっ

3日後
うわ～ん
あああ

ううううっ
何に
いたしましょう
ううっ
マタタビ
コーヒー
う～うう

たのんでも
なかなか
コーヒー
来ないねえ
悲しくて
手がつかない
んだろう

「涙枯れる」って
いうけど
ちっとも
止まらないし
町中が陰気くさい
感じ

この町で
泣いていないのは
器械のオレ様と
幸村
てめえだけだぞ
ホレホレ
オレなんか
浮かんでるのに
泣かないんだぜ
お前には
神経が
無いんだろっ

すばらしい風景じゃのう
あっ
テンシン

てめえも泣いてねえのか

悲しみにうちふるえることは尊い

心の置場を忘れたような繁栄に冷や水を浴びせる悲しみを味わうがいい
やかましい
電熱焼きくらえっ
バチ
バチ

芸の無い器械よのう
テンシンの雄々しさすらどこか悲しい

ふっふっふ

何がおかしいの
見えるぜ

ミマナの胸の中に
青いものが

えっ

そーか
にゃるほど
にゃるほど

おい
バカ器械
手伝えっ
何だと
コノヤロ

う〜っ
そのコードを赤につなげ
へいへい

なあ幸村先生
何なんだよこの器械

お前の頭脳じゃ説明してもムダ

脳を活発化させたら幸村君すっかり変わってしまったねえ
ダラけた殿はなさけないが
今の殿はうす気味悪い
出来たぞ

何なのコレ？
型を見てるとなさけなくて涙が…
花ま
ほほ

ど〜れ
おっぱじめっか〜っ

バン

ヒンヒンヒン
ヒンヒンヒン
ヒンヒンヒン

何だこの音
妙な周波数だぜっ

ヒン
何…コレ
ヒン
この音悲しすぎるぞ
ええ頭の中に響いてくる
ヒン
ヒン
!
げっ
ミマナ
あっ
ヒン
ヒン
ヒン
涙が
止まったぞ

これ…
これが悲しみの正体なのか

おい幸村
早くこの器械止めろ

何で止めるんだよ
タダで聞かせることはね～だろう
銭だ銭とるんだよ
ヒン
ヒン
ヒン

だまれ守銭奴埴輪
すべてはオレが原因なんだからタダだぜ

甘いな幸村
そんな事ではこのキビシイ現実を生きられんぞ

これが胸の中をズンと重くする感情なのか

これが私の悲しみ
ヒン
ヒン
にぎりしめてみなよ
えっ
!
もっと強く
ああ

あっ

にぎりつぶしてみな
その青黒いやつを
ああ
何かに包みこまれていくような感じ
バカ野郎幸村
タダでいい思いさせてんじゃねえよ
埴輪は
寝てろ
てめえ
この感情の深い者だけが
そうか…
悲しみの感情…

星の重力を超えるんだ

バトン（前編）

ドッドッドッドッ

ギンドリ
左に35だ
グッ

ええっ
そんなに上げたら
爆発しますぜ

ビビんじゃないよ
やれい

知りませんよ
もう
ぐいっ

あっ
だいじょうぶ
幸村くん

フハハハッ
肝っ玉の小さい奴らよ
こんなもんでうろたえるワシではないわ

ゲッ

あれ

「やんだぐなった」なんて

先生何をホザいておるんですか

な〜んもしたくねえの

壁に頭をぶっつけたから
昔の意識にもどったんじゃないの

何だと

おい幸村先生よ

バンドル鉱石の変化系数は？

そんな単純なこと聞くなよ

3263K
2956S

幸村の
なまけ心を
治してくれえ

治すもなにも
元の性格に
もどっただけ
じゃないの

のほほ
なーんも
したくねえ

そーは
行くか
オレはこいつには
ずいぶん銭を
つぎ込んでるんだ
毎日タダ飯を
食わせてよお

脳は活発
なんだ
問題は
ヤル気
幸村に
ヤル気を
起こさせてくれ

ヤル気
ねえ…

そういえば
何が「そういえば」だ
甚八

門前仲区の
トパリ医者というのが
どんなダラケた猫でも
ヤル気を起こさせるという
話を聞いたことが…

どんなダラケた
猫でも!!

よっしゃあ
ただし

ただし
何だ?

トパリって奴は
アンタと同じ
でね
客の顔見て
代金をぼったくったり
評判悪いんですよ
んぬぐぐ

会ってやろうじゃねえの
その医者に
このままでエ〜よ〜
ガラララ

ここか
そのようだね

お〜い たのもう トパリ医者

うっせえなあ
帰れ 埴輪野郎

何だと ジジイ
おれは トパリって野郎に 用があるんだよ

トパリは
ワシじゃよ
へっ

先生
助けて下さい
コイツをーっ
フーン
これねえ

こりゃあ
重症だなあ
はああ

コラ
てめえ
ヤル気
あんのか

ホント
こいつ
ヤブ医者じゃないの

でっけえ
声
出すなよ

腹へるぞ
ヤカマシイ
治せるのか治せねーのかどっちだ

治せるさ必ず
でも 治療代
お前ら払えるのかい
前金で100万

100万

10万にまけてくれ〜っ
帰れ貧民埴輪

ギンドリ帰りましょう
幸村くんは元のダラケ猫でいいのよ

幸村…？
幸村ってあの超頭脳猫かいコイツが？

そうだよ

ヒソヒソ

よーし
交渉成立
だ

それでは
少々お待ちを

何だよコレ？

家に帰って患者の目の前で開けて下さい
それで完治します

箱を開けるだけで⁉
たいした自信だな

ねえギンドリ
100万のかわりに

あの医者と何の約束したの？
「発明品を1個くれ」だとよ

発明品

こいつがヤル気出せば
発明品などゴロゴロさ

よく見ろ幸村

う〜っ見てるよ
い〜か開けるぞ

パコッ

んっ

オッ

おい 幸村先生よォ
どうだ?
ヤル気 出てきたか?
あら
消えるよ コレ
あっ 消えたぜ
うがっ
!
ムッ
おおっ 来たか?

うえっへへっへ
おかしいよ〜っ
私
ガンバリます
おい？
ビクッ
ビクッ
ドッ
ダッ

バトン（後編）

TOPALI

ういっひっ
ひっひっ

苦しいっ
苦しーよぉ
おかしいよぉ

オイッ
トパリ医者
どーなってんだ
ずーっと
笑いっぱなしだぜ

ちっとも
ヤル気なんか
起きねえぞ

そんなこと
言われても
なあ…

今まで
アレをためして
ゲラゲラ笑い出した奴
なんていないぞ
ミマナ君が
普通なんだ

幸村くんの
ゲラゲラ笑いの
謎を解きましょう
私 すごーく
ヤル気あります

ミマナが
ヤル気出したって
何の役にも
立たないの
問題は幸村だぜ

ねえ
幸村くん
何がそんなに
おかしいの?
わかんねえよ
ただメチャクチャ
おかしいんだ
フガフガハハ

トパリ親父よう
あの玉
効き目薄いんじゃ
ねーか
もう一発
ためして
みようぜ
そーしたいん
だが

あの薬はアレで最後なんだ
最後！
最後ならまた作ればいいじゃないですか
私　手伝いますつくりましょーっ
お断りじゃ

えっ

アレはワシの大切な商売道具
みなさんに製造法は見せられませんよ

3日後にはドーンと作っておくから夕方においで
草野
火の車
ふ～っやっと笑いがおさまったぜ

しかし
ヤル気の出る
あの不思議な玉って
どうやって作るのか
なあ
あら

トパリ医者だ

薬の原料でも
仕入れに
行くのかな
つけて
みようぜ

あら
ダンゴ
買ってるぞ
団子

野郎
どこまで
行く気だ
シーッ
静かに
あっ
んが

ペコ
ペコ

クロタだ

むしゃ
ダンゴ食ってるぞ

ふむふむ

ありがとよクロタ

何だ
これは？

おいクロタ

お前
医者に何
言ったんだ？

プイ

あ

クロタ
てめえ

ダンゴ
食わせないと
しゃべらない
のかよっ

そんな
ことより

トパリさんを
追いましょう

うっ

お前たち
つけて
来たのか

営業上の
秘密発見
バレバレ
ですぜ～っ

よう
トパリ
こんなこと
してたんかあ

ずいぶん
チョロイ商売
じゃないか
クロタにダンゴ
食わせて　ここの
場所聞いてよぉ

うう…

これが…
ヤル気を
出させるのね

オレが初めて
これを見つけた時
その実を
見ていると
急に
ヤル気が
わいてきたんだ
ところが
この妙な植物
夜明けになると
消えてしまうんだ

え!?

そして
二度と同じ場所には
生えてこないんだ
不思議な
植物だねえ

トパリ君
あのてっぺんのは
何だい？

さあ
あれは 持ち帰ってみたが
別にどうってことなかったな

とわっ
何をする気だ
幸村

ああ
どーもコイツ
気に入らないんだよ

気に入らない？

ああっ
どうにもこうにも

気に入らねえ

んっ
あっ

ああ…
何…これ…

ひ〜ろ〜ん
ピ〜ン
ピ〜ン〜る
何だ
コイツら!?
どこかの星の
生物だね
ああ
何て
言ってんだろ
言語と
いうものは
いくつかの
パターンの中に
入っているからな
聞いてりゃ
だいたい判別できる
教えて
やろうか
えっ
幸村
解るのか?
スゲーなっオイ
それでコイツら
何て言ってんだ

「パエパラまで行ってみたかった」
「本当はザンパラスをやってみたかった」

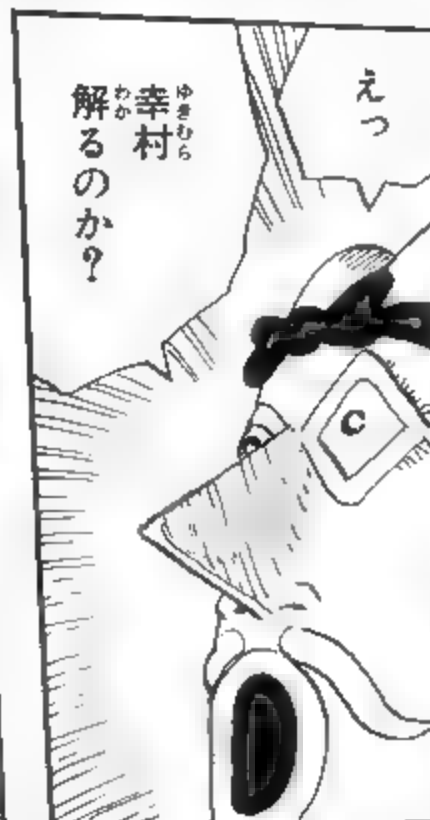
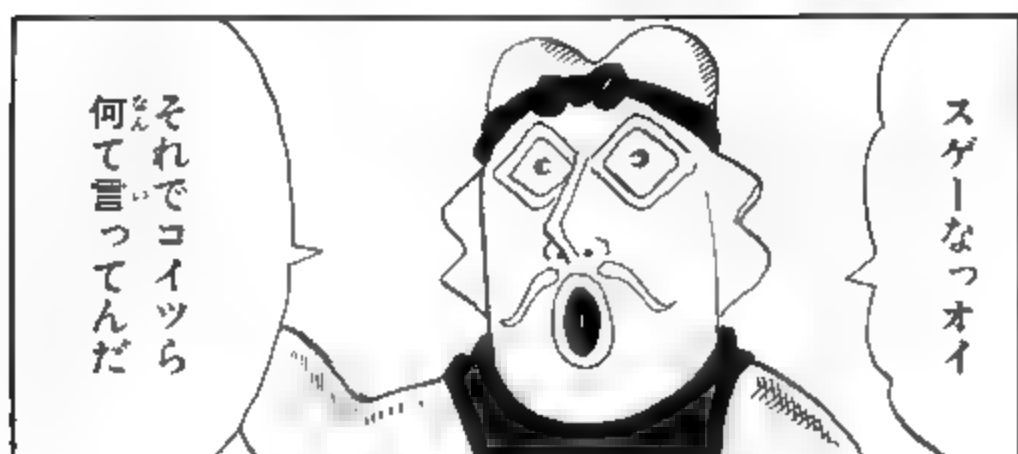
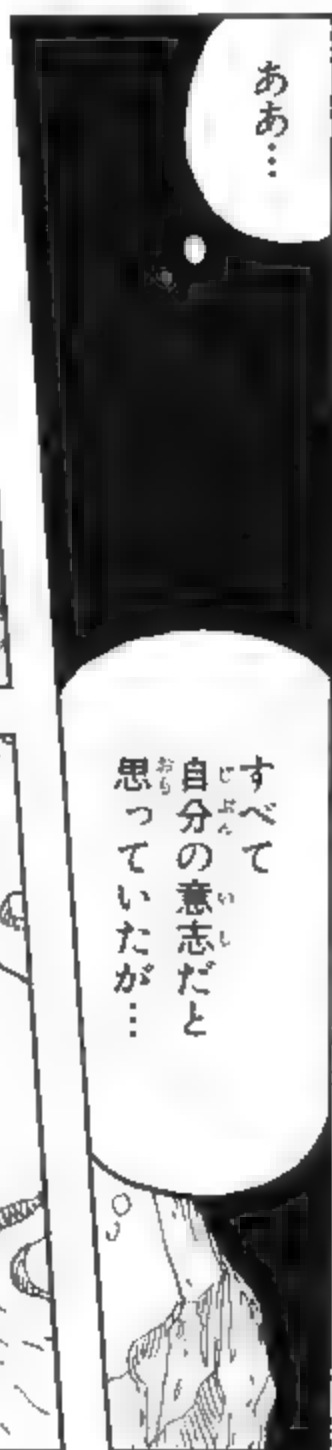
何じゃ ソレ?

あーすればよかった こーすればよかった
どいつもこいつもそればかり

死者

どういうことなの?

こいつらはみんな死者だよ

…死者…

ああ この宇宙の死者たちの心残りが あの実に宿っているんだ
そうか
そういうことだったのか
どうりで笑いがこみ上げてきたわけだ
ん？なんでだよ
やりたいことをやらずに死ぬなんてバカげてるからさ
ああ…
すべて自分の意志だと思っていたが…
自分の心の中に湧いてくる「ヤル気」の奥にあるものは
遠い昔から次々と渡されてくる

誰かの心の残りなのか…

27

テンシン狩(か)り

へーっ
こんな所に
ダンゴ屋が

テンシンって
あの魚ですかい？
ああ
生意気なアイツをこれでブッさして賞金をがっぽりといただくのさ
賞金っていくらでしたかね
金貨20枚大金だぜ
安すぎますなあ
それにそのヤリ
そんなに近づけたら
のどに刺さっちまうぜ
うっ

腕が勝手に
ちくちく
助けでぐれーっ
何やってんだササヌマ
ガタガタガタ
ギンドリーッ助けでぐれ〜っヤリが喉に〜っ

うるせえ
オレは
諦めねえぜ

そういえば
どうもダンゴが
食いたい気分…

ポコッ
変だなあ…
どうしてだろう
ダンゴなんかより
もっとうまいもの
食いに行こうぜ

家康が高級
レストラン始めたんだ

そりゃあ
高いだろう
ケチケチすんな
オレは命の恩人
なんだぞ

徳川
徳
いらっしゃい
ませ

おいしいわ
家康さん

しかし

いー飲みっぷり
ですなあミマナ殿

ほほう
ワシのレストランに飛び込んで来るとはいい度胸だなテンシン
へ？
急に魚くさくなって来たわ
くたばれテンシン
うわ
追えーっ
くそーっみんな目をさませえ
幸村には催眠が効かないようだが
お主
ワシをつかまえないのか

賞金なんかより
お前の無頼な態度
気に入ってるのさ
なるほど

5日後
WANTED
100
TANSIN O TUKAMA
すごいねえ
金100枚の賞金

家康殿を
完全に怒らせて
しまったねえ
オレ様も
完璧に
切れました
金に目が
くらんだだけ
でしょう
何んとでも言え

助けて
ヤリが
ヤリが
のどに
バカめ
また催眠に…

あっ

つうことは
奴はこの近くに
いるな
んっ
幸村くん…
そこで何を?
あら

いや…
ホホホッ
ちょっと器械の
実験をねっ
幸村とは
名ばかり
しょせん
畜生猫よのう
へっ賞金が
欲しいと正直に言え!!
おっ
ええっ
ホントなの
出たな、金貨100枚

へっ
そんな光波に
!
ドチドチチッ
ぐわっ
あ
むふっ
ギンドリのとは
違うんぞ
あっ
消えた
ダメージは
くらってる
近くに
いるはずだ

おっ
うう

にっひっひひひ

捕まえたぞー

えーーっ
とりぜん

大変だーっ
ギンドリが
テンシンを
つかまえたぞーっ

何っ
テンシンが

フッフッフッ

すばらしい
ながめじゃ

やったったったっ
大金持ちっちっ

それじゃあ諸君
失礼するぜ
くされ魚は
焼くなり煮るなり
ガタタタ
ガタタ

ギンドリ
半分よこせっ
1枚も
あげねえよ

こら〜っ
家康
やめろっ
テンシン様は
賢者だぞ
あら

テンシンって
けっこう人気
あるんだな
そりゃあ
味わい深いからね

どうだテンシン
命乞いせぬのか
泣いて
ワシへの非礼を詫びれば
焼き魚にならずに済むぞ

知力の無い者だけが
暴力の火をふり回す
ものよのう…
くっ
火をかけろ
ぼうっ

ああっ

やめろっ
焼き殺す気かっ
うわあ

ぐっ
かっ
バチ
バチ
バチ
テンシン今
助けてやるぜ
嫌じゃ～っ

天にめされるのは嫌じゃ〜っ
バチバチ
バチバチ

フィレンツェ光波（こうは）①

腹へったあ

ギンドリ
何か食わせろー

ねーっ
タコ焼き食べないかーっ
おお
うっ
オレ大好きなんだあ
どうしたの?
これ
東月屋のタコ焼きだろ
さすが!!よく判るね

ミマナ
食ったこと
あるのかい
ないけど
あんまりおいしそう
だったから
食べて
みなよ

…ん
もぐ
タコ入って
ない

それに
まず〜い

なっ
腹へっていても
食いたくねえだろ

でも
どうして
ちょっと来てよ

ねえ
ホラ

どーして あんなに ならんでるの？

タコ うまい

お前何持ってんだい？
ん
何って…

うわっ東月のタコ焼きっ

まずいんだよなあコレッ

まずいのにどうして買ってしまうの？
あの店のそばを通ると何だか食いたくなるんだよ

どういうことなんだろうな
その謎オレが解いてやろう

オレはタコ焼きなんかもともと食わないからなあ
私も話がある
ちょっとおじさん
いらっしゃい順番守ってね
あっハイ
おいミマナ
タコ焼き買うわ
何言ってんだバーカ
フーム
ようオヤジ
どーやったらこんなマズイ食い物に客が並ぶんだい？

失敬な奴だな

そんな事こっちだって知りてえよ
何だとオ

オレだってなあ昔はチャーンと作ってたんだぞ
客がだんだん来るようになってな

ある日タコ入れ忘れたのに…
それでも客が来る

ダシ汁も何も入れずに作ったら
それでも客が集まる

これじゃあオレだって
やる気無くなっぺよーっ

なんだかワケの判んねえ話だなあ
フッ

ムフフフフ
何だ
お前
気色の悪い
声だしてよお
おい
オヤジ
間もなく
正しき商売が
出来るであろう
あ〜あ
また
こんなに買って
フッフッ
10日も
たてば…

10日もたてば…？

ああ このまずいタコ焼きから解放されるぜ

10日後
さーさー タコ焼きだよーっ
あんまり近づくと…
あっ

おいしいよー買ってよーっ
タコ入ってんぞォ
誰も並んでない
おっ
どーなってんだ 誰も買わなくなっちまったんだよお

そーよ
幸村くん

何んなの
これ？

知りまっせーん

お前
どーして
こんなものを
そんなこと
言ったって
あら

どうか
したんですか

ウチの奴が
このチョコレートを
銀貨3枚で
買って来たんです

銀貨
3枚

すっ
すいませ〜ん

店の前を通ったらどうしてもどうしても買いたくなって…

どうしても…
ちょーーだい
売って下さいお願いです
わははは ダメだよ

現金だ
現金持って来い
チョコレート1枚銀貨3枚…いや銀貨5枚じゃ

チョコレート100枚もらおう
わっ

銀貨なら ワシの城にある取りに来い
ブル
ブル
めっめっめっそうもない家康様〜っ

ああ　どうしよう
オレはただ急に客が並ぶから
ドンドン値上げしただけなのに

あらら
スゲーッ
さすが家康さま
んっ

何が
さすがなんだ

なんでじゃあ〜っ

おいミマナ
夜中の2時にチョコ屋の前に来な
えっ

幸村くーん

おおここだ
上って来い

うっ
何…これ

タコ焼き屋の天井奥に置いてあったのさ

それで オレがここに運んで来たという実に妙な

招き猫

フィレンツェ光波(こうは)②

ホントか

あの謎が解けただと!

東月屋のタコ焼きが
マズイのに客がならんでいた原因が判ったのか

そう
原因はアレなのよ

んっ
何んだコレ!!

招き猫じゃないか

ただの招き猫じゃないぞ

ただの招き猫じゃないだと？

ああ
おかしな気配が流れているんだ

ホント、見ていると、何かに引っぱられていくようだっ？
誰なんだろうこれ作った者は？

東月屋の親父、知ってんじゃねえのか
聞いてみたけど知らないって言うんだよ

あの家の天井に誰かが置いたんだな

そんなことよりこの招き猫で
大儲けしようぜ

大儲け?
ああ
売れない店にこれを置いて売り上げをピンはねすんのさ

そういう瑣末な考えはすてて…
この招き猫の謎を解こうよ

謎なんかあるのかよぉ
あるよ
ホラ、ここ

なっ

ホントだ

バティス
忠太?

何んなの？この店

いらっしゃいませ
イタリア料理店でございますごで
NIANTEND

おじさん屋根の所の赤いマークは何なのですか？
あれかい？ありゃあ私も調べたんだけど

「フィオレンティーナ」っつうイタリアのサッカー・チームのマークらしいぞ

ふぃおれんてーな

なんでも「フィレンツェ」つう都にあるチームだとよ
フィレンツェ…？どこかで聞いたような…

しかしオヤジ何んでこのマーク使ってんのさ
こっちに来て見てケロず

ホラ
これ
あれっ

ここにも
フィオレンティーナの
マークが
オヤジ
この招き猫
どうしたんだ

この店を
作る前に
彫刻家のパダラに
もらったんだよ

パダラって
石切り場んとこの…

重て～っ
重でよお
パダラ
親父～っ

幸村か
何んの用じゃ

この招き猫
見てくれ

すばらしい
いったい誰が
彫ったんだ？

それを
捜しているん
ですが
背中を見て
下さい
あっ…
このマーク!!
どういう
ことなんだっ

それを彫ったのは
先生ですよ

えっ
ワシが
コレを!?

どういうことだ
小僧
ワシが
これを
彫っただとォ?

そうです
あの
マダラ穴に
入ったあと…

恐しい
恐しさしか
憶えていない…
恐しさしか
憶えてない

先生は
マダラ穴から出ると
急にコレを彫り
出して…
そのあと
わめきながら
コレを持って
町の方へ行ったんです

マダラ穴?

それであの穴を
ふさいだんだ

見たいなあ
そのマダラ穴
おう
オレも
見たいぜ

やめろっ
恐しい目に
会うぞ
へっへっへ
会いたいぜ
恐しい目

知らんぞ
幸村
ガゴッ
ゴッ
望むところよ

よっこらせ
この穴…

ずいぶん昔の穴だぜ
あ

これは…

紋様だ

ミマナ
見るな
この紋様から
目をそらせっ
えっ

どうしたんだ
幸村
へっへっ…
ほう…

読めたぜ…
実に面白い…

コラーッ
何が
面白いんだ
説明しろよ

そーか
あの親父はと
考えれば…
奴は…彫刻が
上手くなりたかった
わけだ

みぎゃ〜っ

うわわわっ

んがあ
見える
何!

カン
カン
すごい

幸村の奴
プリンみたいにスコスコ切っていくぜ

幸村
どんな感じだ
恐しいだろう?

最悪だ
ぜんぜん満足できねえ
カン

ミケランジェロの魂
カチ
カン

招き猫招く

あらっ
ここにも
招き猫

町のアチコチに
招き猫が
あるけどサ
どうか
したのかい?
えっ
幸村

まさか
約束忘れた
とか言うんじゃ
ねーだろうな!?

何のこと
だい?

「招き猫コンテスト」だよ
ああ
アレか

それで作ったんだろうな
ほほほ
完璧にできたぜ

へーっ幸村くんも招き猫作ったの？

招き猫じゃなくてね器械だよ
え？
そうだ

ミマナのやつで試してみよう

おい ミマナ
幸村の器械見せてやっから
ついて来な

これが？
そう

ミマナ
ほれほれ
これが
オレが作った
招き猫だぜ

うっ

これで
コンテストの
優勝を
もらうのさ

えっへっへ
そんなガラクタ…予選で落ちるよ
フッ
やれい幸村

カチ

ああ……こんな美しく神聖な招き猫…
うえっへっへっ涙こぼすほど感動しとるぞ

!

どんな
ガラクタでも
名作に見える

これで
コンテストの
優勝賞金は
オレたちのものサ

3日後

さあ
それでは
審査員の方
点数を
どうぞ

どうしてこんな物が予選を通ったのでしょう?
フッ 幸村の器械を使ったからだぜ
へたくそすぎる〜っ

会場は笑いの渦です
審査員の点数が恐ろしいですなあ

へへへ オレも満点の波が恐ろしいぜ
幸村ちゃ〜ん

あれっ スイッチが入らねえ
よく そんなもんで賞金ねらったな〜

それでは点数をどうぞ
えっ

0
0点 0点 0点 0点
最低ですっ

くっすおう

てめえ〜
いや〜っ
悪い悪い
スイッチ
こわれてよお
お前のせいで
大恥かいたぞ
悪事は
成功しないのよ
あれ
何だよ
お前
まだいたのか
僕の作った
招き猫は…？
だからサ
君のは
予選審査で
落ちたの
でも…
一生懸命作ったんです…
返して下さい
君ねえ
応募規定
ちゃんと読んでないね

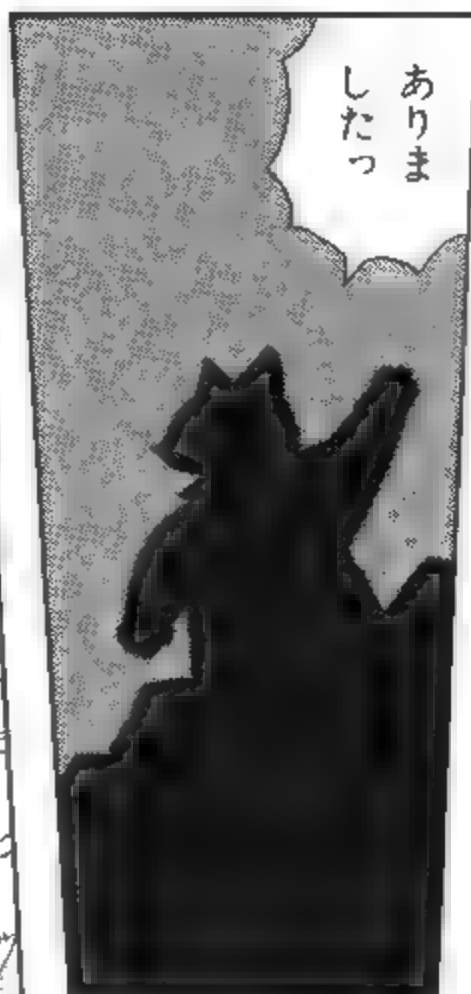
「応募作品は
すべて　返却しない」と
書いてあるんだよ
…でも…
お願いです
返して下さい
ちょっと
オッサン

返却しないで
どうするんだい

どうしようと
こっちの勝手でしょう
…ゴミ処分場に
捨てるんですよ…

えっ

捨てる
なんてっ
ガラ
ガラ

まったくもう…

ギンドリ お前のは いらないのか
そんなもの いらねえよ
心こめて作ってない からなあ

ありま したっ

これです

えっ あったの!?
よかったねえ パドラ君

何だ おめえ
こんなもの 返してほしい のかよお
まったく クズ以下ですよ

わあ いいじゃない 好きよ コレ
オレも そう思う 審査員は アホウだな

何がアホウだ
よく見ろホラ
これこそ優勝した
招き猫だぞ
へへへっ
招いてこその
招き猫なんだぜ
招いてこその…
うっ
何これ…
幻覚なの？
何言ってんだ
お前!?
くっきりと
わかるように
してやるぜ
カチッ
幻覚なんかじゃ
ないよ

この青白いフワフワしたものは…？

フフ

あ
体から
何なんだコリャア
すべての幼子が持っていた力

周りの目を気にし
周りに合わせて
いつも大きなものに
寄りそって生きる「弱さ」だよ

それが
生きるって
ことだよ
お嬢さん
あんただって
ホラ!!

私の中に
この想いがあって

いつの間にか
この黄色い流れに
のまれて安心し…

ああ…

私の本当の
始まり
もう一度

想い出さなくっちゃ

グッドバイ

新年だ
それ
めでたいぞう
はっ
どうしたの 幸村くん
何だろう あの雲みたいなやつ
どうもイヤな感じがする…
ただの雲だろう

馬鹿器械が

あっ
テンシン

しーーん

どういうこと…?

しんぶん

大変だ
町に誰も
いないんだよ

幸村も
家康も

どうして!?

…!

そうだ
昨夜の
変な雲…

確か　この方向に

うっ
ああ

テンシン
どうしたのっ
ワシとしたことが…
吸収されている…くくっ
吸収されている!?

そんな!!

何だ

ありゃ

これは……!

イカニモ
分裂シタ「えるぺる」ハ
時ガ来ルト 予ノ元ニ
回収サレル定メナノダ
幸村も家康も
この中に
吸い込まれたのか
あれっ
あそこに
ぼんやりと…
家康殿の姿がっ
おおっ
幸村もきっと
どこかにいるぞ
うっ

吸われるわけ
ないべよ

幸村くんに
クロタ

クロタ

うるせ
コラーッ
みんな
寝てんじゃねえ
十把一からげに
溶かされて
たまるかい
勢イダケハ
褒メテヤロウ
最後マデ
残ッタオ前タチニ
オ迎エノ
輝キノ
うっ
ウッ
ああっ

うわ

ああ
幸村くん

くそう
細胞が雪のようにっ

一ツニナルノダ
全体デ一ツニナルノダ

ケッ

起きろ

聞け
この音を

オレたちは

バラバラで
いーんだあ
うう
凄い響き
何だ
妙な音色

あっ
音がっ
シュッ
感謝するぜ
幸村
あっ
テンシン
わお
シュッ
シュッ
おおっ
助かった

オオ……
オ前タチ
定メヲ
破ルノカ

アンタひとりで
「えるぺる」
やってろい
オレたちはもう
自由な猫だぜ

こうして
町は

再び
にぎわい出し
町の広場には
わー

あのラッパが…

あの夜　変な雲を見てイヤーな気分になった時
このラッパを作ったのさ

不思議な音色だったけど…何なのアレ
試してみれば
おっ
ミマナちゃんが吹くぞ

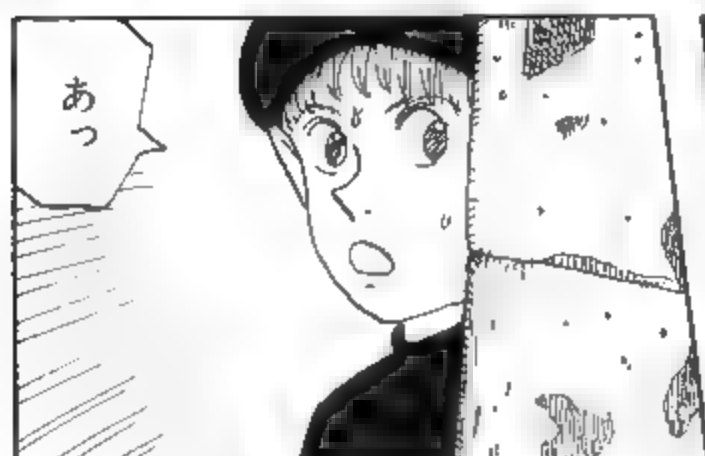
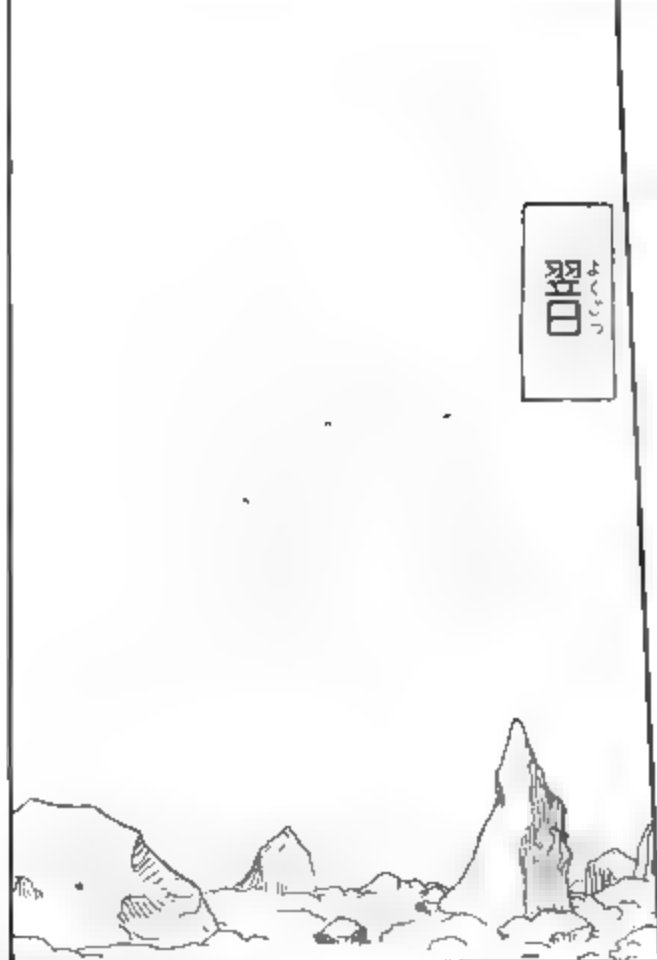
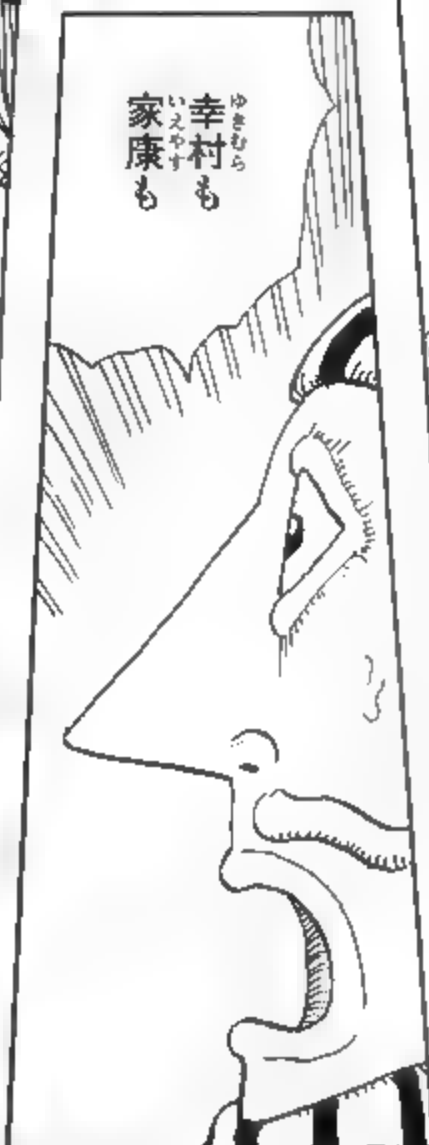
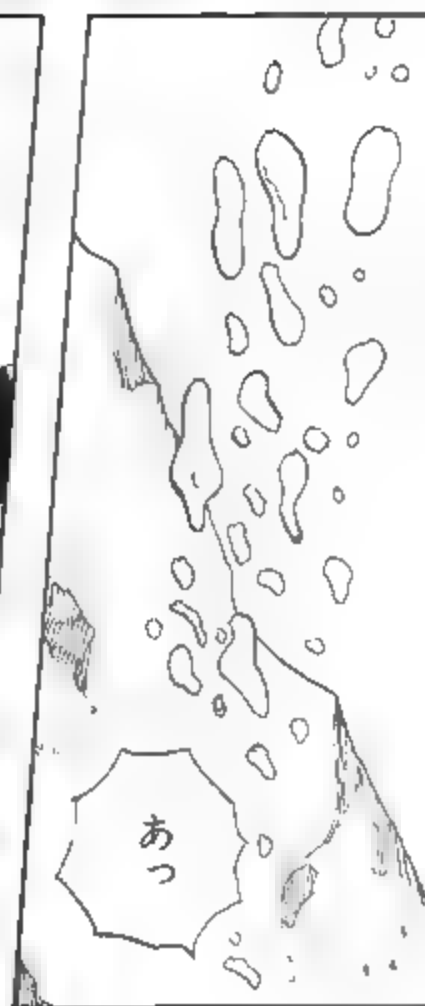
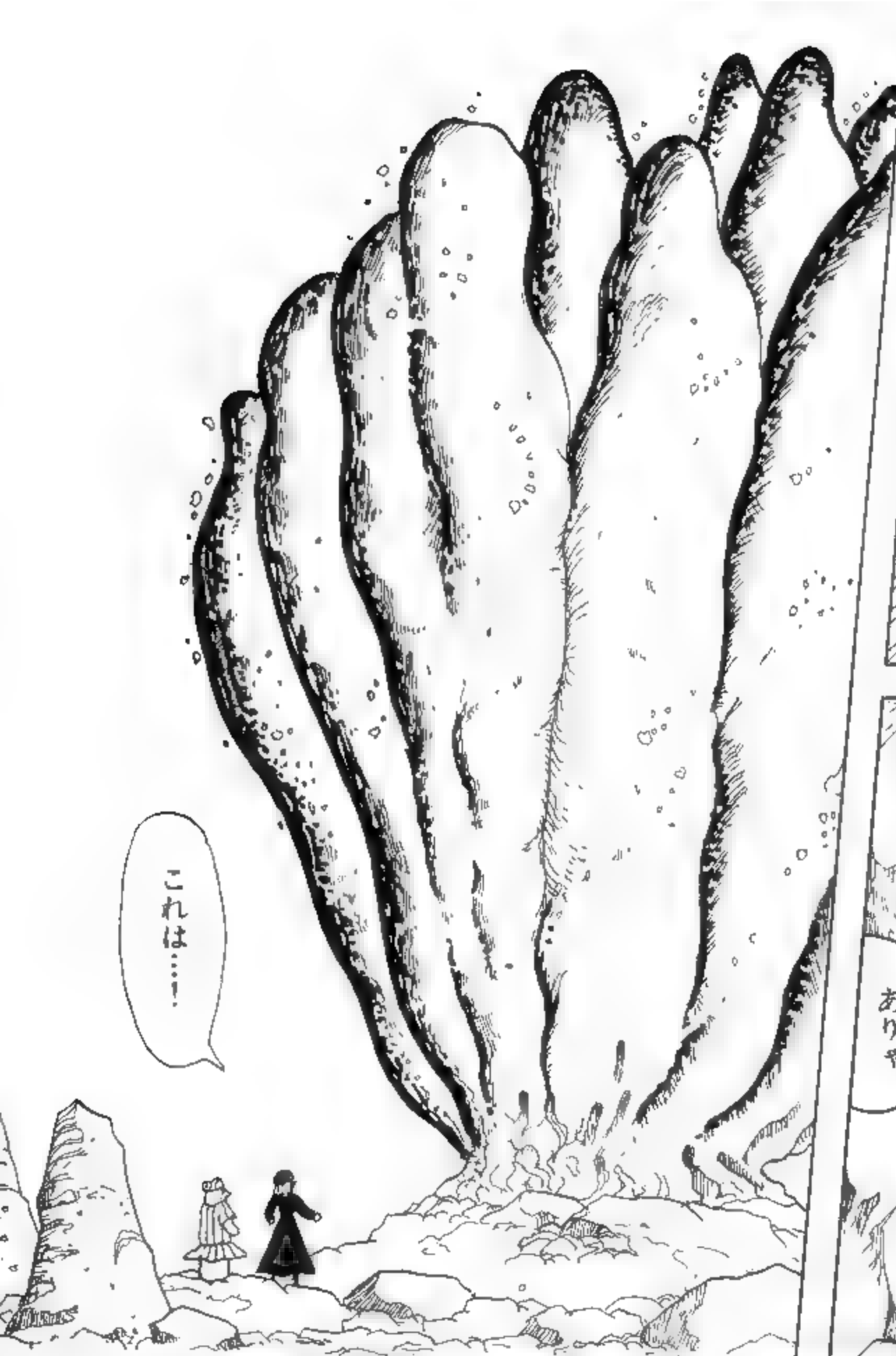
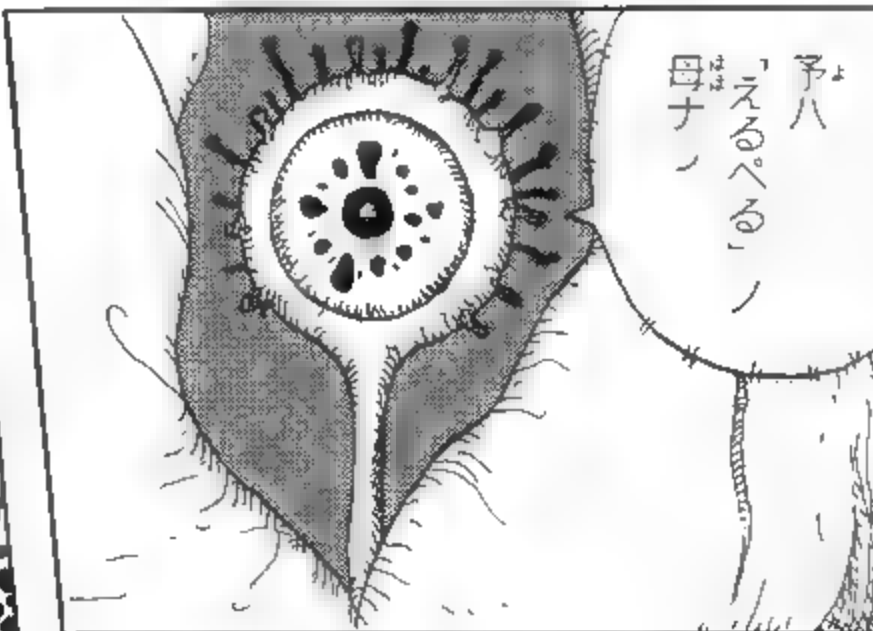
！
そうか…

どんなに全体が
同じ箱に流し込まれようとしても

このラッパは教えるんだ
……私たちは

「惑星ミマナ」完

徒然草だより

ますむらひろし

徒然にしたためる風に描く行為の拠り所は、とっさの閃きであり、どこか自転車操業的でもある。米沢に帰る時、常磐自動車道を走り、小名浜でお土産に魚を買うことがある。そんな道筋、五浦という海岸の岩場のところに六角堂という変な建物があると知り、軽い気持ちで回ってみたら、なにやら中国風の赤い御堂があった。岡倉天心という人が建てたものとかで、明治初頭の美術界の羅針盤みたいな人物だったと知り、その関連本を米沢で読みながらジワンと感動した。そうした感動が2巻の「テンシン」となって現れた。

だいたい海外に行った日本人の中には、赤塚さんのおフランスに行ったイヤミを見れば判るように、アチラにかぶれる傾向がある。僕の場合は初めて行ったスペインの目的が、アントニ

オ・ガウディだったから相当の感動を味わったのだが、一方で「オレハ・日本人ナンダ・ナァ」と、これまた初めて「日本」というものを強烈に意識させられた。それ以後、海外を旅すればするほど、日本の良さと情けなさが感じられるようになったが、やっぱり日本の良さを自分らが蔑ろにしたり、忘れたりしていることの多さが目につくようになった。そうしたことのいい例が音楽。ランキング番組を聞いていると、悲しいくらいに哀れな英語コンプレックスの歌詞とバンド名。なんでも題名を英語にすれば形になっていると思うそうした脳味噌たちを見て、つくづく海外で暮らしなさいと言いたくなる。その点、岡倉天心が海外体験のあと着ていた服装が感動的。なんとも北方狩猟民族のような姿。思わず十九話の扉でミマナちゃんにやってもらいました。

さて、物語を書き出せば、必ず最後が来る。長年やったシリーズの最後などは、キャラクターたちに、お疲れさまと言いたくなり、そうしたメンバーを自分の心の引き出しに仕舞っていくような、不思議な気持ちになるものだ。ミマナの場合も、「あと数回で終わりにしてください」という通達があり、ではどん

な風に終わろうかと考えたのだが、ペンギンの島を舞台にした「オーロラ放送局」や「コスモス楽園記」の場合、そうした世界から立ち去るという終わり方をしていない。ミマナは宇宙のどこかからやって来たのだから、この星を去るという終わりでもいいわけだが、やはりズルズルと居座って終わる。これはどうしたわけなのだと考える時、それは僕が本当の旅好き、あるいはさすらい派といったタイプではなく、どこかカルトな場所にグダグダしていたいという性格のせいなのかもしれない。まあ、飲み屋などで「じゃあ」と一人先に帰る奴を見ると、偉いなあと感心しながら、最後までグデグデしている男が描いた世界なのだから、なかなかズラカレないのだ。

それにしても、この物語を描かせたのは、娘が描いた飼い猫クシロ君から想起されたクロタの力もある。幼子の持つ気合いの凄さにしびれ、教えられた時間。子供は成長し微塵(みじん)をまき散らし彗星のように大人になっていく。そうした時期に描かれたこれら物語。物語のエンディングはいつも難しいものだが、最終話に噴き出した声たちが、描いたこの僕にズンと響いてきた瞬間、作品の背中を見たような気がした。

POPLARコミックス・Azone

惑星ミマナ③

2002年10月　第1刷

作者　ますむらひろし

発行者　坂井宏先

編集　榎本司郎

発行所　株式会社ポプラ社

〒160-8565東京都新宿区須賀町5

振替00140-3-149271

☎03-3357-2216(編集)　☎03-3357-2213(営業)

☎03-3357-2211(受注センター)

FAX03-3359-2359(ご注文)

インターネットホームページ　http://www.poplar.co.jp

印刷・製本　図書印刷株式会社

N.D.C.726／167P／21 cm

ISBN4-591-07391-2

＊作品のご感想、ますむら先生へのおたよりをおまちしています！

・〒160-8565東京都新宿区須賀町5　ポプラ社コミック編集部

・ファックス03-3357-3806　・メールアドレスhensyu@poplar.co.jp

・POPLARコミックスのニュースはホームページで！http://www.poplar.co.jp